

「夏の賞与調査の結果」(736社回答)

副代表理事(報道) 宇佐見 孝
労務労働委員長 吉田 幸隆

皆さん、ご協力ありがとうございました。マスコミには6月29日に発表しました。その後、より企業でも活用いただきたく、業種×正社員数でのクロス集計(平均賞与支給額、平均賞与月数)を付けくわえました。

- (1) 調査日時 2016年6月15日(木)～6月22日(水)
- (2) 対象企業 愛知中小企業家同友会
- (3) 調査方法 会員専用サイト「あいどる」
- (4) 回答企業 736社
- (5) 特徴
 - 1) 支給する会社 66%
 - ・業種別では製造業が高い支給割合
 - 2) 賞与支給額は「増加」が31%「減少」が11%
 - 3) 支給平均金額 31万円
 - ・昨年末の冬期賞与調査の平均賞与額(32万)を下回る
 - 4) 業種×正社員数でのクロス集計
 - ・平均賞与支給額
 - ・平均賞与月数

※皆様の賞与を検討されるうえで参考にして頂ければ幸いです。
※お問い合わせ等は事務局まで。

.....
※愛知中小企業家同友会とは(ご参考)

愛知県下3900社の中小企業経営者が参加する異業種の経営者団体で、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざすという「3つの目的」に基づき活動しています。

1. 名称 愛知中小企業家同友会
2. 会員数 3,905名(2016年7月1日現在)
3. 会長 加藤 明彦 エイベックス㈱代表取締役会長
4. 事務局 名古屋市中区錦3-6-29 サウスハウス2階
電話 052-971-2671 FAX 052-971-5406

ホームページ <http://www.douyukai.or.jp>

1) 業種 × 正社員数 × 平均賞与支給額

		1~4人以下	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
建設業	賞与支給額 (円)	295,652	302,667	351,583	392,000	291,600	481,250	0
	回答数 (社)	23	15	24	5	4	0	0
製造業	賞与支給額 (円)	315,667	313,000	330,297	348,813	258,371	309,258	401,333
	回答数 (社)	15	19	37	16	17	12	6
流通・商業	賞与支給額 (円)	243,318	350,889	366,750	298,300	379,893	233,000	307,500
	回答数 (社)	11	18	16	10	7	3	4
サービス業	賞与支給額 (円)	265,609	286,797	269,448	315,095	318,164	301,909	385,975
	回答数 (社)	46	37	34	21	6	11	8

2) 業種 × 正社員数 × 平均賞与月数

		1~4人以下	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100人以上
建設業	支給月数	1.3	1.3	1.6	1.3	1.0	1.9	0
	回答数 (社)	18	13	21	4	5	4	0
製造業	支給月数	1.5	1.5	1.5	1.5	1.1	1.4	1.6
	回答数 (社)	14	18	34	15	14	10	6
流通・商業	支給月数	1.1	1.5	1.7	1.3	1.6	1.1	1.4
	回答数 (社)	9	17	15	8	7	2	4
サービス業	支給月数	1.4	1.3	1.3	1.2	1.3	1.3	1.5
	回答数 (社)	37	32	29	19	5	11	5

愛知中小企業家同友会 夏の賞与アンケート(2016年6月15～22日)

☆今回調査の賞与平均

◎全体	¥310,404
建設業	¥311,905
製造業	¥310,428
流通・商業	¥308,422
サービス業	¥311,063

☆2015年末調査の賞与平均

◎全体	¥326,547
建設業	¥327,412
製造業	¥318,666
流通・商業	¥348,593
サービス業	¥322,312



≪業種別≫

Q3、冬の賞与の支給(x業種)

	支給した		支給しない		計
建設業	104	77.6%	30	22.4%	134
製造業	168	93.3%	12	6.7%	180
流通・商業	84	81.6%	19	18.4%	103
サービス業	196	63.6%	112	36.4%	308
計	552	76.1%	173	23.9%	725

Q4、夏賞与の支給(x業種)

	支給する(した)		支給しない		検討・未定		計
建設業	87	64.0%	26	19.1%	23	16.9%	136
製造業	151	83.0%	13	7.1%	18	9.9%	182
流通・商業	76	73.8%	15	14.6%	12	11.7%	103
サービス業	175	55.6%	101	32.1%	39	12.4%	315
計	489	66.4%	155	21.1%	92	12.5%	736

Q5、賞与の支給方法(x業種)※複数回答

	給与連動式		業績連動式		全員一律		労使交渉		計
建設業	37	37.8%	55	56.1%	5	5.1%	1	1.0%	98
製造業	53	31.9%	108	65.1%	1	0.6%	4	2.4%	166
流通・商業	24	28.2%	53	62.4%	5	5.9%	3	3.5%	85
サービス業	86	44.8%	95	49.5%	6	3.1%	5	2.6%	192
計	200	37.0%	311	57.5%	17	3.1%	13	2.4%	541

Q7、賞与額の主な計算基準(x業種)

	定額金額		〇カ月計算		査定評価		計
建設業	12	14.5%	29	34.9%	42	50.6%	83
製造業	6	4.1%	46	31.7%	93	64.1%	145
流通・商業	9	12.2%	26	35.1%	39	52.7%	74
サービス業	25	15.6%	61	38.1%	74	46.3%	160
計	52	11.3%	162	35.1%	248	53.7%	462

Q8、平均賞与支給額(x業種)

	10万円未満		10～20万円未満		20～30万円未満		30～40万円未満		40～50万円未満		50～60万円未満		60～70万円未満		70万円以上		計
建設業	2	2.6%	8	10.5%	23	30.3%	17	22.4%	16	21.1%	3	3.9%	5	6.6%	2	2.6%	76
製造業	2	1.6%	17	13.9%	23	18.9%	51	41.8%	12	9.8%	14	11.5%	2	1.6%	1	0.8%	122
流通・商業	4	5.8%	11	15.9%	11	15.9%	19	27.5%	11	15.9%	10	14.5%	2	2.9%	1	1.4%	69
サービス業	7	4.3%	23	14.1%	50	30.7%	50	30.7%	19	11.7%	6	3.7%	6	3.7%	2	1.2%	163
計	15	3.5%	59	13.7%	107	24.9%	137	31.9%	58	13.5%	33	7.7%	15	3.5%	6	1.4%	430

Q9、平均賞与支給月数(x業種)

	～1ヶ月未満		1ヶ月～2ヶ月未満		2ヶ月～3ヶ月未満		3ヶ月～4ヶ月未満		4ヶ月以上		計
建設業	11	16.9%	33	50.8%	17	26.2%	4	6.2%	0	0.0%	65
製造業	12	10.8%	78	70.3%	19	17.1%	2	1.8%	0	0.0%	111
流通・商業	11	17.7%	37	59.7%	12	19.4%	2	3.2%	0	0.0%	62
サービス業	21	15.2%	92	66.7%	23	16.7%	2	1.4%	0	0.0%	138
計	55	14.6%	240	63.8%	71	18.9%	10	2.7%	0	0.0%	376

Q10、昨年夏の金額と比べて(x業種)

	減少した		昨年並み		増加した		計
建設業	10	11.8%	57	67.1%	18	21.2%	85
製造業	21	14.1%	82	55.0%	46	30.9%	149
流通・商業	10	13.3%	42	56.0%	23	30.7%	75
サービス業	15	8.8%	92	53.8%	64	37.4%	171
計	56	11.7%	273	56.9%	151	31.5%	480

Q11、非正社員にも夏の賞与を支給(x業種)

	支給する(した)		支給しない		検討・未定		計
建設業	32	25.0%	65	50.8%	31	24.2%	128
製造業	79	45.1%	62	35.4%	34	19.4%	175
流通・商業	34	33.7%	51	50.5%	16	15.8%	101
サービス業	70	23.2%	199	65.9%	33	10.9%	302
計	215	30.5%	377	53.4%	114	16.1%	706

《正社員数別》

Q3、冬の賞与の支給(x正社員)

	支給した		支給しない		計
1~4人以下	120	55.6%	96	44.4%	216
5~9人	124	86.7%	19	13.3%	143
10~19人	139	93.3%	10	6.7%	149
20~29人	67	100.0%	0	0.0%	67
30~49人	46	97.9%	1	2.1%	47
50~99人	33	94.3%	2	5.7%	35
100人以上	20	95.2%	1	4.8%	21
計	552	76.1%	173	23.9%	725

Q4、夏賞与の支給(x正社員)

	支給する(した)		支給しない		検討・未定		計
1~4人以下	105	48.4%	76	35.0%	36	16.6%	217
5~9人	105	72.9%	19	13.2%	20	13.9%	144
10~19人	124	82.1%	13	8.6%	14	9.3%	151
20~29人	62	91.2%	2	2.9%	4	5.9%	68
30~49人	42	89.4%	1	2.1%	4	8.5%	47
50~99人	31	88.6%	1	2.9%	3	8.6%	35
100人以上	20	95.2%	1	4.8%	0	0.0%	21
計	489	71.6%	113	16.5%	81	11.9%	683

Q5、賞与の支給方法(x正社員)※複数回答

	給与連動式		業績連動式		全員一律		労使交渉		計
1~4人以下	37	35.2%	57	54.3%	10	9.5%	1	1.0%	105
5~9人	47	39.8%	66	55.9%	2	1.7%	3	2.5%	118
10~19人	41	29.9%	91	66.4%	0	0.0%	5	3.6%	137
20~29人	31	43.1%	37	51.4%	4	5.6%	0	0.0%	72
30~49人	22	40.7%	32	59.3%	0	0.0%	0	0.0%	54
50~99人	13	38.2%	18	52.9%	1	2.9%	2	5.9%	34
100人以上	9	42.9%	10	47.6%	0	0.0%	2	9.5%	21
計	200	37.0%	311	57.5%	17	3.1%	13	2.4%	541

Q7、賞与額の主な計算基準(x正社員)

	定額金額		〇カ月計算		査定評価		計
1~4人以下	25	26.0%	37	38.5%	34	35.4%	96
5~9人	11	10.9%	42	41.6%	48	47.5%	101
10~19人	3	2.5%	32	26.9%	84	70.6%	119
20~29人	9	15.5%	18	31.0%	31	53.4%	58
30~49人	1	2.6%	13	33.3%	25	64.1%	39
50~99人	1	3.3%	14	46.7%	15	50.0%	30
100人以上	2	10.5%	6	31.6%	11	57.9%	19
計	52	11.3%	162	35.1%	248	53.7%	462

Q8、平均賞与支給額(x正社員)

	10万円未満		10~20万円未満		20~30万円未満		30~40万円未満		40~50万円未満		50~60万円未満		60~70万円未満		70万円以上		計
1~4人以下	5	5.3%	18	18.9%	21	22.1%	32	33.7%	14	14.7%	3	3.2%	1	1.1%	1	1.1%	95
5~9人	3	3.4%	9	10.1%	21	23.6%	31	34.8%	16	18.0%	7	7.9%	2	2.2%	0	0.0%	89
10~19人	3	2.7%	15	13.5%	28	25.2%	36	32.4%	9	8.1%	12	10.8%	5	4.5%	3	2.7%	111
20~29人	2	3.8%	5	9.6%	11	21.2%	21	40.4%	5	9.6%	3	5.8%	4	7.7%	1	1.9%	52
30~49人	1	2.9%	5	14.3%	14	40.0%	6	17.1%	6	17.1%	1	2.9%	2	5.7%	0	0.0%	35
50~99人	1	3.3%	6	20.0%	6	20.0%	9	30.0%	4	13.3%	3	10.0%	0	0.0%	1	3.3%	30
100人以上	0	0.0%	1	5.6%	6	33.3%	2	11.1%	4	22.2%	4	22.2%	1	5.6%	0	0.0%	18
計	15	3.5%	59	13.7%	107	24.9%	137	31.9%	58	13.5%	33	7.7%	15	3.5%	6	1.4%	430

Q9、平均賞与支給月数(x正社員)

	~1ヶ月未満		1ヶ月~2ヶ月未満		2ヶ月~3ヶ月未満		3ヶ月~4ヶ月未満		4ヶ月以上		計
1~4人以下	15	19.2%	44	56.4%	15	19.2%	4	5.1%	0	0.0%	78
5~9人	5	6.3%	60	75.0%	14	17.5%	1	1.3%	0	0.0%	80
10~19人	11	11.1%	61	61.6%	25	25.3%	2	2.0%	0	0.0%	99
20~29人	10	21.7%	30	65.2%	5	10.9%	1	2.2%	0	0.0%	46
30~49人	7	22.6%	20	64.5%	4	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	31
50~99人	6	22.2%	15	55.6%	5	18.5%	1	3.7%	0	0.0%	27
100人以上	1	6.7%	10	66.7%	3	20.0%	1	6.7%	0	0.0%	15
計	55	14.6%	240	63.8%	71	18.9%	10	2.7%	0	0.0%	376

Q10、昨年夏の金額と比べて(x正社員)

	減少した		昨年並み		増加した		計
1~4人以下	9	8.7%	64	62.1%	30	29.1%	103
5~9人	12	11.8%	61	59.8%	29	28.4%	102
10~19人	16	13.1%	74	60.7%	32	26.2%	122
20~29人	6	9.7%	31	50.0%	25	40.3%	62
30~49人	5	12.2%	22	53.7%	14	34.1%	41
50~99人	6	19.4%	10	32.3%	15	48.4%	31
100人以上	2	10.5%	11	57.9%	6	31.6%	19
計	56	11.7%	273	56.9%	151	31.5%	480

Q11、非正社員にも夏の賞与を支給(x正社員)

	支給する(した)		支給しない		検討・未定		計
1~4人以下	29	14.0%	136	65.7%	42	20.3%	207
5~9人	38	27.5%	76	55.1%	24	17.4%	138
10~19人	57	39.9%	64	44.8%	22	15.4%	143
20~29人	39	58.2%	23	34.3%	5	7.5%	67
30~49人	24	51.1%	14	29.8%	9	19.1%	47
50~99人	16	45.7%	13	37.1%	6	17.1%	35
100人以上	10	47.6%	10	47.6%	1	4.8%	21
計	213	32.4%	336	51.1%	109	16.6%	658

Q12、その他の意見（抜粋）

NO	業種	正社員数	コメント
1	建設業	5～9人	支給はしたいが、期首の目標達成に開きが大きい。
2	建設業	20～29人	賞与は、社員の生活費等（住宅ローン）の一部に充当されており、また楽しみでもありますが、何とかしてでも今後も支払い続けていきたいと思っています。
3	建設業	5～9人	業績が不安定な部分があるので実際に支給する予定ではあるが、先を見越しての状況になると思います。
4	製造業	10～19人	3月までの半期は赤字で推移してきましたが、熊本地震の影響が自動車パーツの売上げが30%ダウンとなり若干食込んでいる状況。よって、夏の賞与は冬の半分ぐらいが支給できればと思っています。
5	製造業	5～9人	大企業中心の平均支給額ばかり大きくマスコミで取り上げず中小零細企業の現状もわかるように発表してほしい
6	製造業	50～99人	人手不足という認識において 大手企業との賃金格差が拡大し 中小企業の見方が厳しくなっているせつかく苦楽を共にしてきた社員が経済環境がよくなった時に 自社以外を見回し より労働環境のいいところに転職してしまう事が無いように やりがい、働き甲斐だけでない施策の事前の準備と 業態を変えて より付加価値の高い企業への脱皮していかねばと強く思う
7	製造業	5～9人	社員あつての、会社なので、少しでも多く支給したいが、原資の確保が、年々厳しくなっている。公務員や大手の賞与のニュースを見聞きすると、心が痛む。
8	製造業	5～9人	アベノミクスは何だったのでしょうか？建設関連の家具製造業ですが、未だ価格の下げ合いで適正な価格設定に至りません。大手は別かも！格差がありますよ！
9	流通・商業	30～49人	今年に入り、売上げが急激に落ち、厳しい業績になっている。夏は賞与を出したが、昨年と比べ約半分して出せていない。
10	流通・商業	5～9人	モチベーション上げるためには金額にかかわらず、年2回の賞与は必要。パートにも金一封を。ただ昨季の数字が芳しくなかったため昨年よりは低くなると思う。
11	流通・商業	10～19人	業況的には、非常に苦しい状態がここ2～3年続いているため、最低限(1か月以下)の賞与しか払っていないのが現状。その最低限は確保するつもりだが、正直ゼロにしたいぐらい業況は苦しい。ただ、社員のモチベーションダウンを防ぐため、暮らしを守るためにも、最低限の確保をしていくつもり。
12	サービス業	5～9人	今後、現在の月額報酬からの基準はすべて廃止し、完全業績固定・勤務査定に移行しようと思います。定時の賞与は受給側からすれば、月給と感覚が変わらず、自己の向上・社の向上には明確な数字と評価を提示する方が本来の賞与の意味を理解してもらえます。
13	サービス業	50～99人	4月以降の景気の回復が悪いのと今後の見通しが出来ず非常に苦しんでいる状況です。大企業何故景気がいいのでしょうか？
14	サービス業	5～9人	かなり売り上げに波があり、先行きが不透明な為、支給するかどうか検討中仕入れ単価の高騰や顧客からの受注量の激減から考えざるを得ない状況。
15	サービス業	1～4人	景気は変わっていないが、給与又は賞与を増額しないと社員確保が難しく感じる。

2016年 夏の賞与アンケート調査項目

いつもお世話になります。

この度、中小企業の賞与支給状況を明らかにして、中小企業の実態や会員の皆様の今後の参考資料とするため、夏の賞与に関する調査を行います。ご協力下さい。

- 主催：報道部、労務労働委員会
- 期間：6月15日（水）～22日（水）
- 対象：全会員

Q1、貴社の主な業種をお答え下さい。

- (1) 建設業
- (2) 製造業
- (3) 流通・商業
- (4) サービス業

Q2、貴社の正社員数（パート・アルバイトなど非正社員や派遣・請負社員は除く）をお答え下さい。

- (1) 0人
- (2) 1～4人以下
- (3) 5～9人
- (4) 10～19人
- (5) 20～29人
- (6) 30～49人
- (7) 50～99人
- (8) 100人以上

Q3、昨年の冬の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しましたか。

- (1) 支給した
- (2) 支給しなかった

Q4、今年の夏の賞与（役員賞与は除く）を正社員に支給しますか。（既に支給された方も含む）

- (1) 支給する（支給した）
- (2) 支給しない
- (3) 検討中又は未定

Q5、賞与支給方法は、どのようにして決めますか

●複数回答 Q4-①

- (1) 給与連動式（基本給などに対して支給率を決めたもの）
- (2) 業績連動式（組織の業績や個人の業績に応じたもの）
- (3) 全員一律の金額（賞与の全額又は一部）
- (4) 労使交渉（社員との話し合いを含む）
- (5) その他

Q6、賞与の支給（予定）基準日（月・日）はいつ頃ですか

●記述回答 Q4-①

Q7、賞与額の主な計算基準をお答え下さい。

- (1) 定額金額
- (2) ○カ月計算
- (3) 査定評価
- (4) その他

Q8、1人平均賞与支給額をご記入下さい。（全正社員の賞与支給総額÷正社員数、千円未満を四捨五入）

●記述回答 Q4-①

Q9、1人平均賞与支給月数をご記入下さい。（1人平均賞与支給額÷1人平均所定内賃金）※所定内賃金は残業代を含まず。

●記述回答 Q4-①

Q10、1人平均賞与支給額は、昨年夏の金額と比べてどうなりましたか。

● Q4-①

- (1) 減少した
- (2) 昨年並み
- (3) 増加した

Q11、パートやアルバイトなど非正社員にも、今年の夏の賞与を支給しますか。（既に支給された方も含む）

- (1) 支給する（支給した）
- (2) 支給しない
- (3) 検討中又は未定

Q12、その他、ご意見があればお答え下さい。

●記述回答